

対人援助職のためのライフデザイン・ポートフォリオ

ライフデザイン・ポートフォリオ（LP）は自分の人生の核心を参加者相互の対話を通して探究するプロセスです。大学生に実施した場合、内発的動機が高まり自己肯定感が向上するという結果が出ているので、学生のキャリア教育としても適しています。本講座では、教員を中心とする対人援助職の方に実際に自分でLPを書く体験をしてもらい、効果があると思われれば、学生などに対してLPを実施していただくことを想定しています。

シリーズ	キャリア形成	
企画教員	山川 修／学術教養センター 教授	
対象者	専門分野関係者（教員、対人援助職の方）	
講座形式	Zoom	定員：32名
第1回	傾聴に挑戦してみよう 2回目以降で実施するピア・メンタリング（お互いに傾聴を行うこと）の練習をします。これは実生活で傾聴を行うトレーニングとしても機能します。	日時：7/6（水）20：00～22：00
第2回	求めているものの探究 自分が普段行っている活動から、何のためにそれを行っているかをメンタリングにより探求し、自分が本当に求めているものを探求します。	日時：7/13（水）20：00～22：00
第3回	人生の核心をつかむ 求めているものの探究を続け、人生の核心を発見するところまで進みます。これは言い換えると、自分人生の意味の再定義をしているとも考えられます。	日時：7/20（水）20：00～22：00
第4回	核心に沿った目標設定 自分の人生の核心から見て、現在行っている活動を見直し、新たに取り組む活動を展望します。核心を掴むと、目標の取捨選択が容易になります。	日時：7/27（水）20：00～22：00
第5回	ライフデザイン・ポートフォリオのお披露目 出来上がったライフデザイン・ポートフォリオを他の参加者にお披露目し、未来の活動へと、自分自身を誘います。	日時：8/3（水）20：00～22：00

備考：5回すべての参加が必須です。Google系のアプリを使うので、Gmailアドレスを添えてお申し込みください。
講座当日は安定したネットワーク環境とパソコンでのアクセスが望ましいです。

インタビュー調査入門

インタビューから得られる「知識」とは何か？インタビューする側とされる側、それぞれの立場がどう影響するのか？インタビュー調査にはどのようなステップがあるのか？この講座では、質的な調査の理論を踏まえ、これらの内容を簡単な英語でお話します。

シリーズ	キャリア形成	
企画教員	ジャレッド・デンマン／学術教養センター 准教授	
対象者	高校生・大学生・一般	
講座形式	Zoom	
第1回	インタビュー調査入門	日時：7/18（月・祝） 9：00～10：30

備考：この講座は主に英語で進められるため、基本的な英語力があることが望ましいです。
必要に応じて日本語で補足が入ります。